

進路部だより 10月号



2021.10.29

☆宮城県内の就職関係の状況について

令和4年3月新規高等学校卒業予定者の求人・求職・就職(内定)状況(令和3年9月末現在)

【宮城労働局HPから簡単にまとめます】

- ①今年の県内求人の数は9月時点で9,181となり、前年より1.8%増加した。
- ②古川管内の求人数は774となっており、前年より1.8%増加している。
- ③就職内定率は9月の1回目試験が終わった時点で60.4%となっている。(※過去3番目に高い数字)
ちなみに…県内の場合は59.1%、県外の場合は66%となっている。昨年の本校は50%を下回っていましたが、今年の本校は70.7%なので大健闘です！

求人数や内定率を見ると、昨年よりも就職をめぐる状況は回復傾向にあります。今後コロナの感染状況次第ですが、経済の正常化がさらに進めば、より回復していくことが予想されます。1・2年生のみなさんも来年・再来年を見据えて就職内定率などの数字はチェックしておきましょう！

☆就職内定おめでとう！(10/27時点)

株式会社オイデック、豊田合成東日本株式会社、ボラテック東北株式会社、トヨタ紡織東北株式会社
トヨタ自動車東日本株式会社、古川農業協同組合、尾西食品株式会社宮城工場、加美電子工業株式会社
アルプスアルパイン株式会社古川開発センター、社会福祉法人富谷福祉会、佐川急便株式会社
仙台トヨペット株式会社、株式会社やくらいフーズ、シマダヤ東北株式会社、ヤマセエレクトロニクス株式会社
医療法人華桜会、山崎製パン株式会社、伊藤ハムデイリー株式会社、JA全農ラドファ株式会社
株式会社ENEOSフロンティア、株式会社アイネット東北工場、白石食品工業株式会社、Rosetta
介護老人保健施設ジュイールクラブ

例年の傾向としては、この時点になってもまだ自分が何をやりたいのか、何に向いているのかわからず悩んでいた生徒が多く、不合格になった後も次の動き出しが遅いのですが、今年度は、男女とも1回目でダメだった生徒たちも、すでに次の受験に向けて着々と動いており、うまくいけば、12月には就職希望者のほとんどが進路を決定しそうな勢いです。しかし、そんな中、何をやりたいのか、何に向いているのかわからず、とりあえず9月は応募し受験したが、気持ちが定まっていないので志望動機もあやふやで面接でもしっかり答えられず、不合格。それでもなんとかしなければと迷走を続けながら、苦悩している生徒も数名います。しかし、それでも次の応募に向けて動き出そうとしているところでは、昨年度よりも頼もしさを感じています。

なんとか頑張って、みんな進路を決めて欲しいと願っています。

◆進路達成は団体競技！

この時期、就職内定や専門学校の合格が決まった人たちと、まだ決まっていない人たちとで、教室の中がくっきり二分されてしまいます。進路が決まった人たちは、わいわいと喜び騒ぎ、まだ進路が決まっていない人たちはそれを横目で見ながら胃をキリキリ痛めています。

自分の不注意な態度で、だれかを傷つけていませんか？就職試験の時だけ真面目にして、内定をもらったら授業をさぼったり、髪を染めたり、好き勝手に学校生活が乱れていませんか？例年内定をいただいた企業の方が後日あいさつに学校を訪れます。みなさんの面接を担当してくれた方が、その姿を見たら当然失望することでしょう。あと半年で卒業し、周りから大人として見られることを考えれば、そのくらいの想像力は必要だと思います。

「進路達成は団体競技です」

みんなで頑張っていこうとする雰囲気作りや全員が進路決定できるまで応援し続ける姿勢が大切です。決まった人は、まだ決まっていない人を応援して下さい。進学の方はこれからが本番です。看護系は特に結果が遅く、2月くらいまでかかります。

3年生全員が笑顔で卒業できるように、学校全体で応援していきましょう！